

厚生労働省沖縄労働局発表
令和5年(2023年)8月1日(火)

| | | |
|----|--------|--------------|
| 担当 | 職業安定部 | 職業安定課 |
| | 部長 | 高崎美奈子 |
| | 職業安定課長 | 真壁朝文 |
| | 電話 | 098(868)1655 |

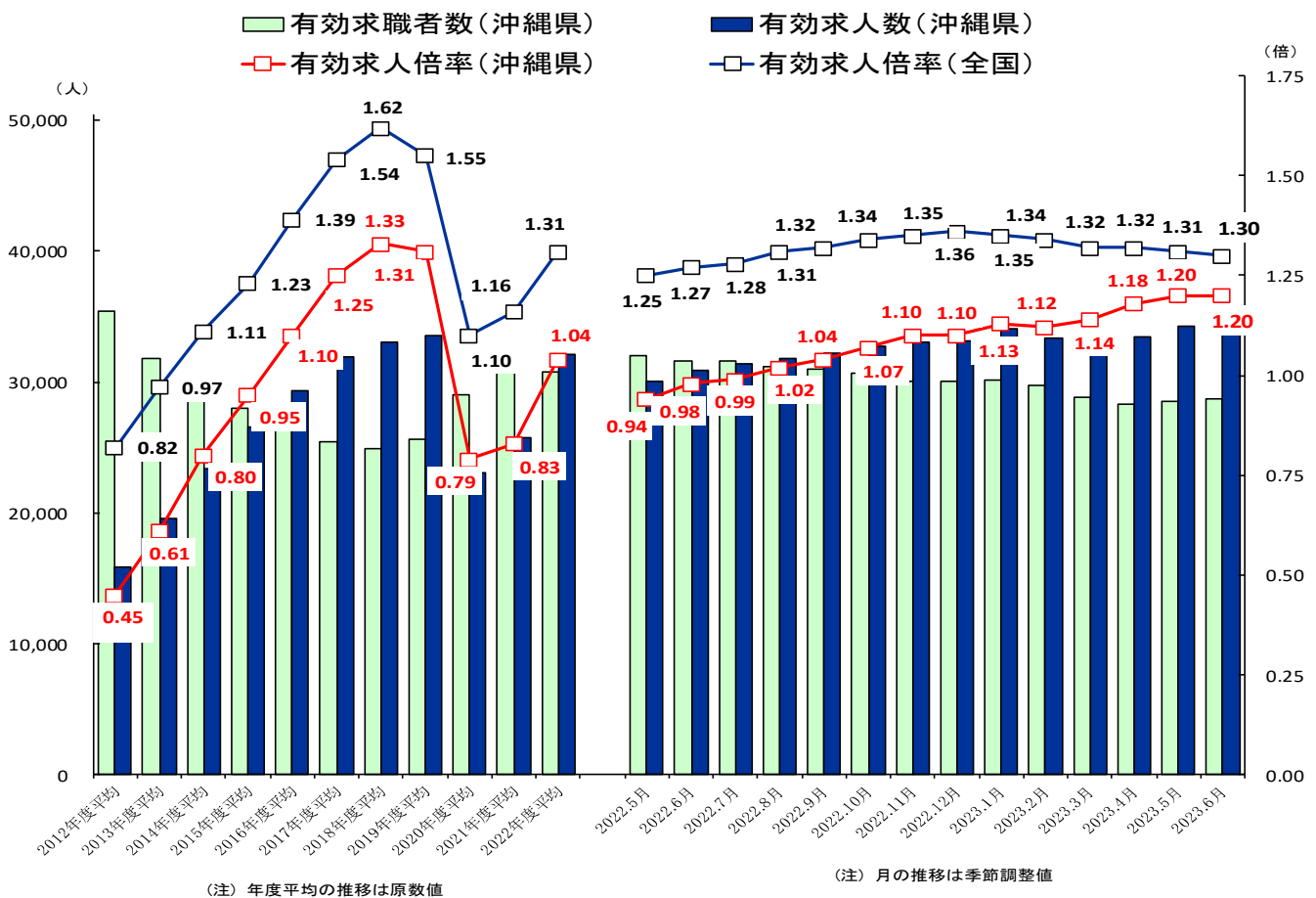
「労働市場の動き」令和5(2023)年6月

沖縄の雇用情勢は、求人が求職を上回り改善が続くが、物価上昇等が雇用に与える影響に注意する必要がある。

【就業地別】

- 有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍で、前月と同水準。
- 新規求人倍率(季節調整値)は2.01倍で、前月より0.20ポイント低下。
- 正社員有効求人倍率(原数値)は0.73倍で、前年同月より0.17ポイント上昇。

【第1表】 求人、求職及び有効求人倍率の推移



(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数や、ハローワークインターネットサービスで探した求人に直接応募する「オンライン自主応募」による就職件数等が含まれている。

1. 有効求人倍率・新規求人倍率の動き【就業地別】

(1) 有効求人倍率

有効求人倍率(季節調整値)は1.20倍で、前月と同水準。

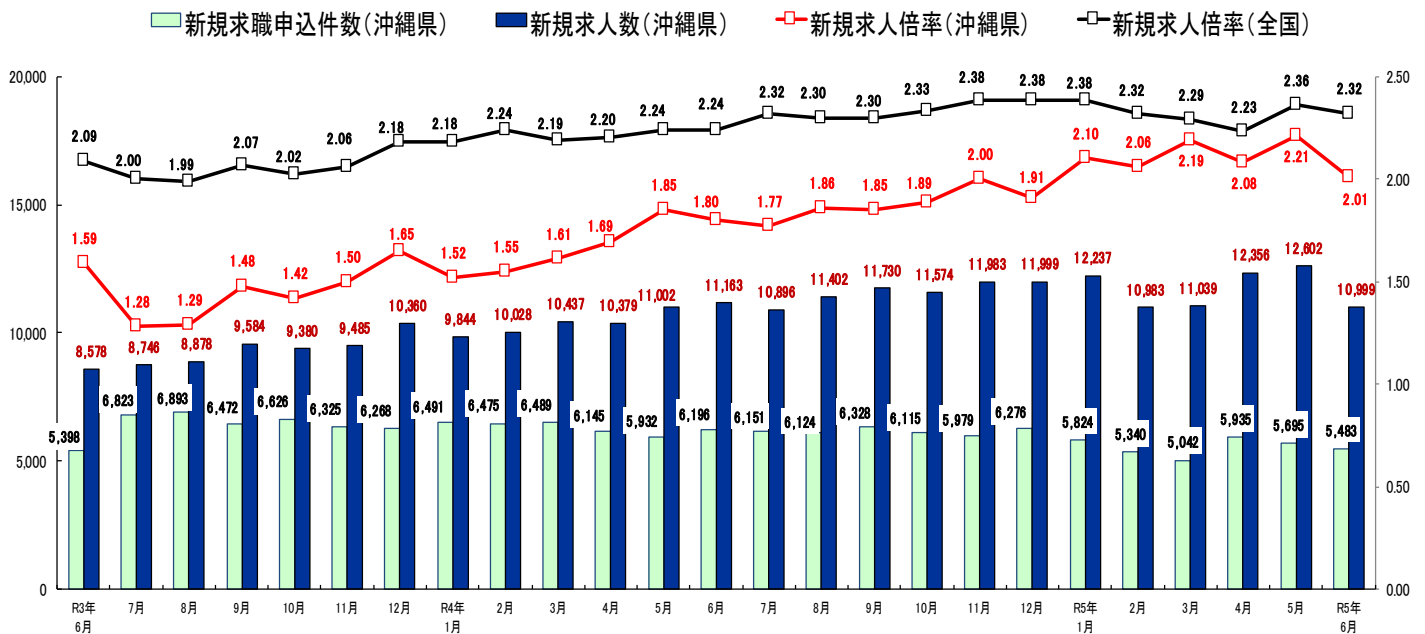
- ①月間有効求人数(季節調整値)は34,363人で、前月比0.4%増(129人増)となった。
 - ②月間有効求職者数(季節調整値)は28,710人で、前月比0.8%増(219人増)となった。
 - ③正社員の有効求人倍率(原数値)は0.73倍と前年同月より0.17ポイント上昇となった。
- ※有効求人倍率等の推移に関するグラフは1ページ(第1表)に掲載しております。

(2) 新規求人倍率

新規求人倍率(季節調整値)は2.01倍で、前月より0.20ポイント低下。

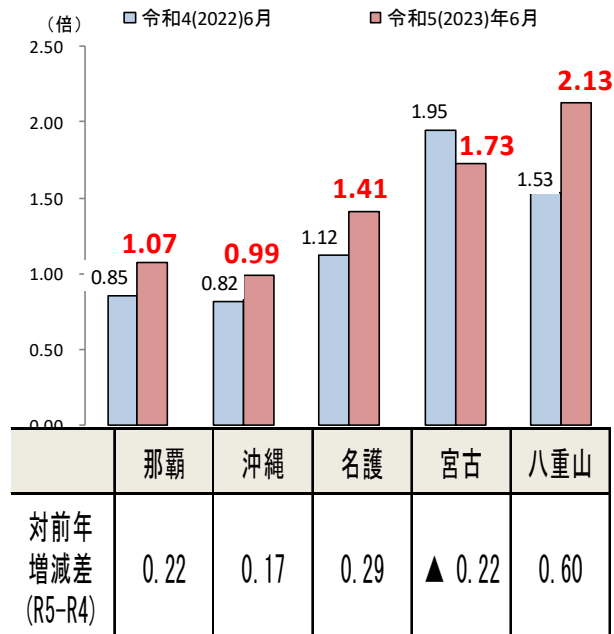
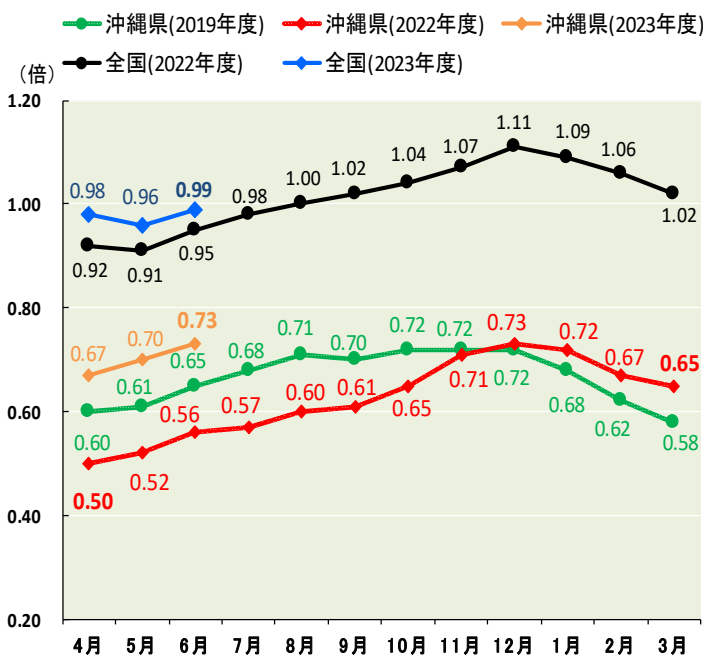
- ①新規求人数(季節調整値)は10,999人で、前月比12.7%減(1,603人減)となった。
- ②新規求職申込件数(季節調整値)は5,483件で、前月比3.7%減(212件減)となった。

【第2表】 新規求人倍率の推移 (季節調整値)



【第3表】 正社員有効求人倍率の推移(原数値)

【第4表】 ハローワーク別有効求人倍率(全数・原数値)



2. 求人の動き【就業地別】

(1) 月間有効求人数について

月間有効求人数(原数値)は32,535人で、前年同月比10.8%増(3,182人増)と26か月連続の増となった。うち常用求人(雇用期間が4か月以上の求人)は28,730人で、前年同月比11.3%増(2,924人増)となった。

(2) 新規求人数について

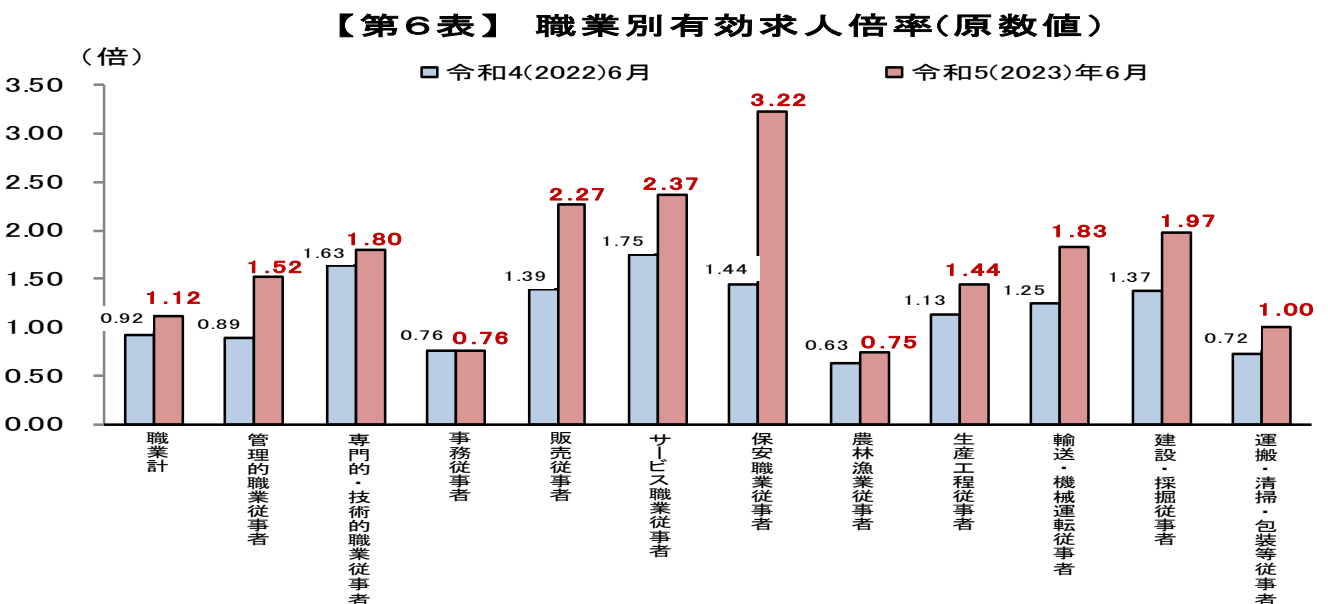
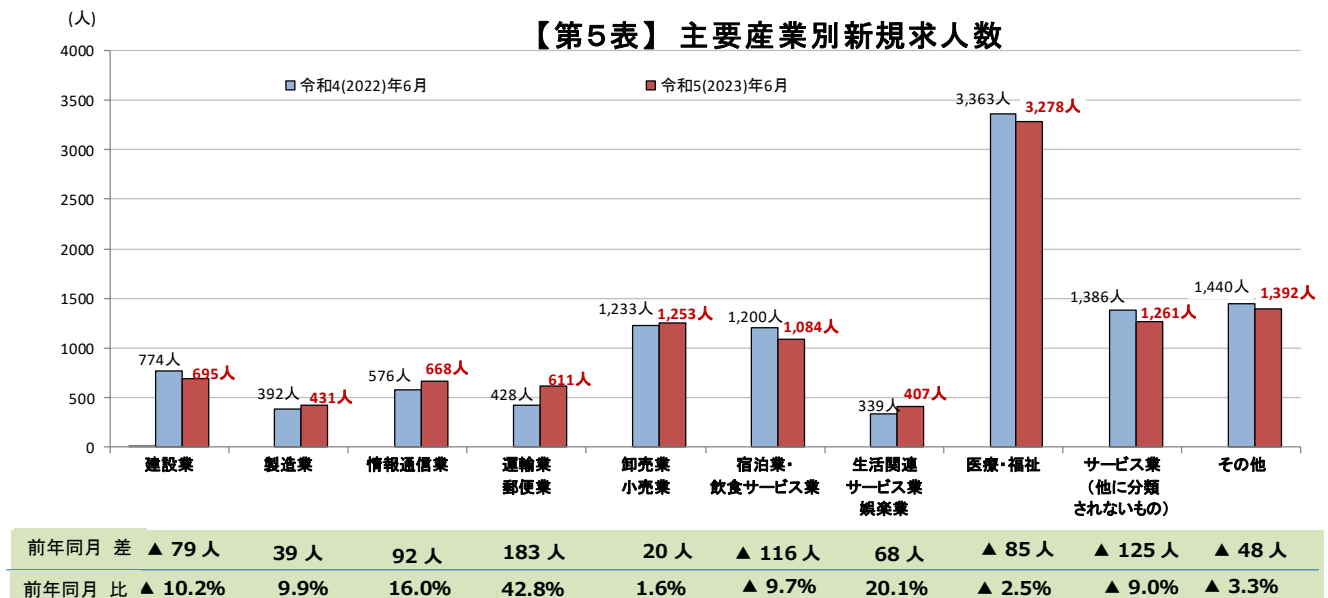
新規求人数(原数値)は11,080人で、前年同月比0.5%減(51人減)と27か月ぶりの減少となった。うち常用求人は9,633人で0.9%減(83人減)となった。主要産業別に前年同月比で見ると、増加率が大きい順に、運輸業・郵便業の42.8%増、生活関連サービス業・娯楽業の20.1%増、情報通信業の16.0%増となった。一方、建設業は10.2%減となった。

(3) 正社員求人数について

正社員有効求人数は12,613人で、前年同月比16.7%増(1,805人増)と26か月連続の増加であった。正社員新規求人数は4,334人で、前年同月比8.5%増(341人増)と27か月連続の増加となった。新規求人数に占める正社員求人の割合は39.1%で、前年同月比で3.2ポイント上回った。

(4) パートタイム求人について

月間有効求人数は11,577人で、前年同月比10.4%増(1,095人増)となり、新規求人数(原数値)は3,837人で、前年同月比7.4%減(307人減)となった。



3. 求職の動き

(1) 月間有効求職者の状況

月間有効求職者数(原数値)は28,988人で前年同月比9.4%減(2,994人減)と10か月連続の減少となった。そのうち常用(雇用期間が4か月以上の職業紹介を希望する者)は28,815人、前年同月比9.2%減(2,908人減)と10か月連続の減少となった。また、臨時・季節を希望する求職者は173人で、前年同月比33.2%減(86人減)となった。

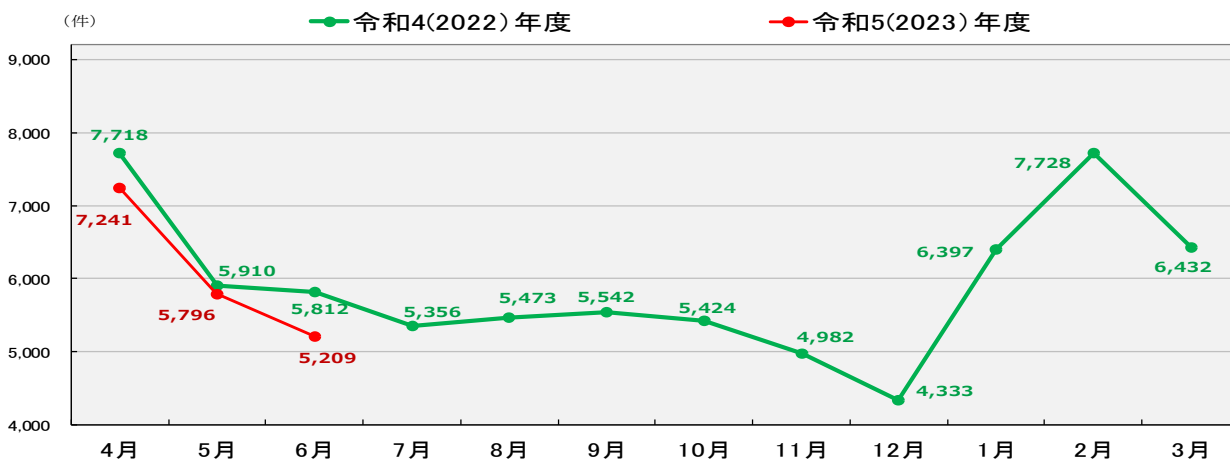
(2) 新規求職申込みの状況

新規求職申込件数(原数値)は5,209件で、前年同月比10.4%減(603件減)と12か月連続の減少となった。うち常用は5,179件で、前年同月比10.2%減(590件減)と12か月連続の減少となった。また、臨時・季節は30件で、前年同月比30.2%減(13件減)となった。

(3) 雇用保険受給者の状況

雇用保険受給者実人員は5,963人で、前年同月比5.7%減(358人減)となった。

【第7表】 新規求職申込件数

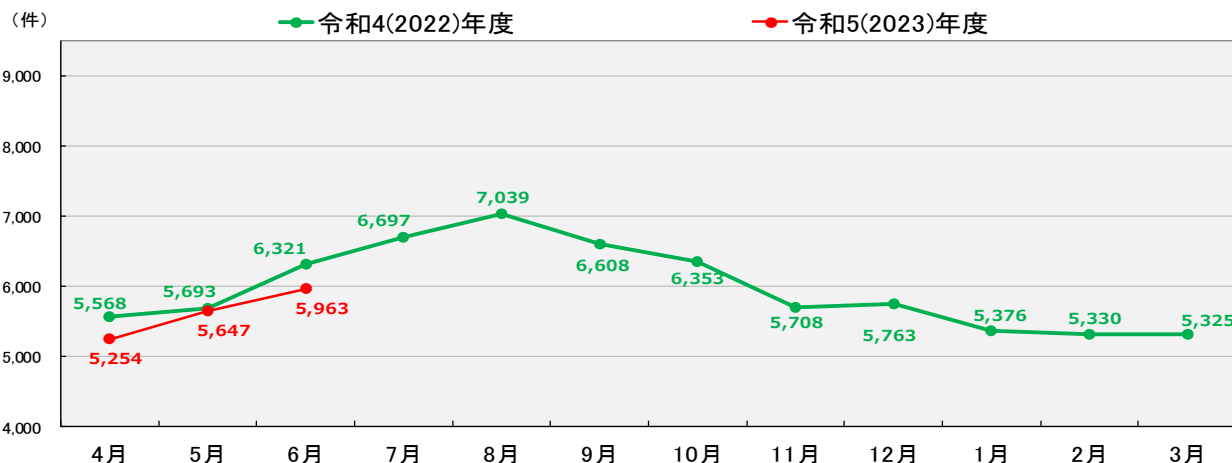


【第8表】 新規求職者申込件数の状況について

| | 新規求職申込件数 合計 | 前年同月比 | 就業・不就業の状態別 | | | | | | | | | |
|--------------|----------------|--------|------------|--------|-------|-------|---------|-------|--------|-------|-----|--------|
| | | | 在職者 | | 離職者 | | うち事業主都合 | | うち自己都合 | | 無業者 | |
| | | | 前年同月比 | 前年同月比 | 前年同月比 | 前年同月比 | 前年同月比 | 前年同月比 | | | | |
| 令和4(2022)年6月 | 5,812 | 14.1 | 1,489 | 21.5 | 3,755 | 12.5 | 963 | 6.9 | 2,569 | 13.9 | 568 | 33.3 |
| 令和5(2023)年6月 | 5,209 | ▲ 10.4 | 1,223 | ▲ 17.9 | 3,518 | ▲ 6.3 | 897 | ▲ 6.9 | 2,445 | ▲ 4.8 | 468 | ▲ 17.6 |

新規学卒を除き、パートを含む。(原数値)

【第9表】 雇用保険受給者実人員



4. 就職の動き

(1) 就職件数について

就職件数は、1,477件(常用及び臨時・季節を合わせた総数)で、前年同月比8.1%減(130件減)と2か月連続の減少となった。

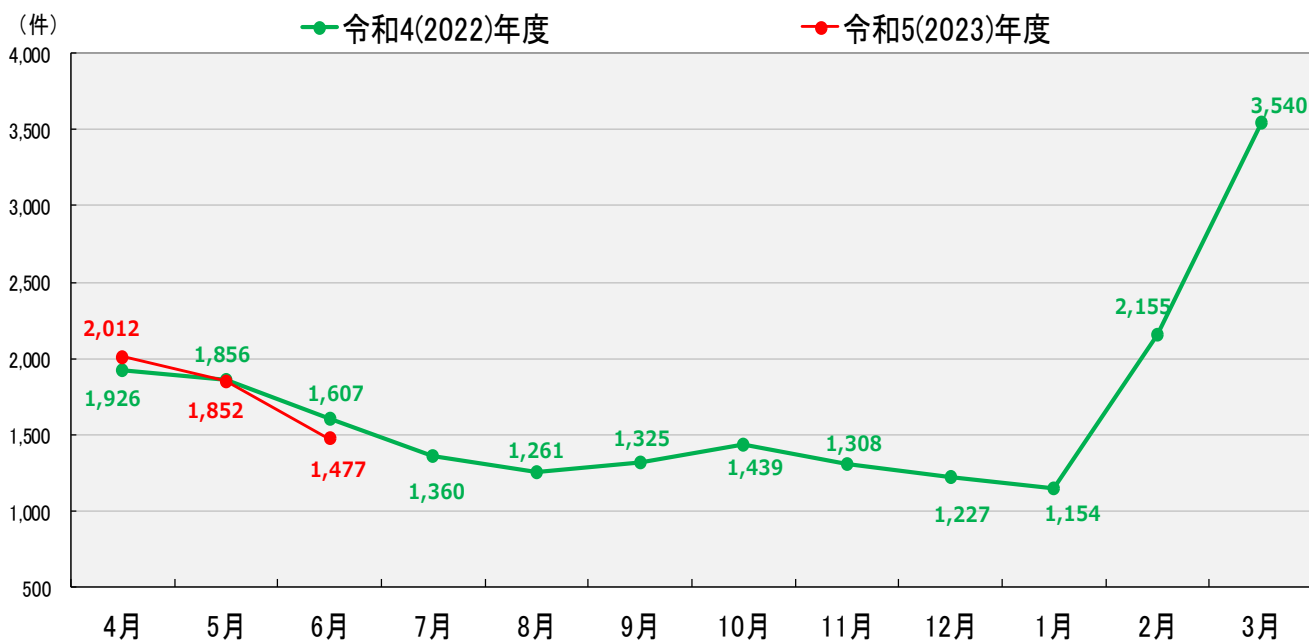
(2) 県内就職について

県内就職は1,382件(就職件数全体に占める割合:93.6%)で、前年同月比7.4%減(111件減)と2か月連続の減少となった。

(3) 県外就職について

県外就職は95件(就職件数全体に占める割合:6.4%)で、前年同月比16.7%減(19件減)と4か月ぶりの減少となった。

【第10表】 就職件数の推移



【参考】有効求人倍率・新規求人倍率の受理地別の数値について

(1) 有効求人倍率【受理地別】について

- ① 有効求人倍率(季節調整値)は1.08倍で、前月と同水準。
- ② 月間有効求人数(季節調整値)は30,934人で、前月比0.8%増(246人増)。
- ③ 正社員の有効求人倍率(原数値)は0.65倍で、前年同月より0.15ポイント上昇。

(2) 新規求人倍率【受理地別】について

- ① 新規求人倍率(季節調整値)は1.80倍で、前月より0.20ポイント低下。
- ② 新規求人数(季節調整値)は9,878人で、前月比13.5%減(1,537人減)。

沖縄労働局では、有効求人倍率、月間有効求人数、新規求人倍率、新規求人数について、就業地別の数値で雇用情勢の説明を行っております。

就業地別と受理地別の違いは次のとおりです。

- ・就業地別: 求人票に記載された就業場所をもとに、実際に就業する都道府県別に有効求人数(新規求人数)を集計して算出したもの。
- ・受理地別: 求人を受理したハローワークが所在する都道府県別に有効求人(新規求人数)を集計して算出したもの。

なお、月間有効求職者数及び新規求職申込件数では、受理地別・就業地別の区分は行っておりません。これらの数値については、沖縄県内のハローワークにおいて、新規に受理された求職申込件数(新規求職申込件数)および有効中の求職者数(月間有効求職者数)を発表しております。

○本発表に関連するデータは、沖縄労働局ホームページでご覧になれます○

【掲載先】

沖縄労働局ホーム>統計情報>求人求職・労働市場の動き>統計情報>労働市場の動き

【URL】

https://jsite.mhlw.go.jp/okinawa-roudoukyoku/jirei_toukei/kyujin_kyushoku/toukei/koyounougoki.html



○政府統計ポータルサイト「e-Stat」のご案内○

求人数、求職者数など一般職業紹介状況の全国及び都道府県ごとのデータは、政府統計ポータルサイトe-Statにて提供しております。

【URL】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00450222&tstat=000001020327>

